

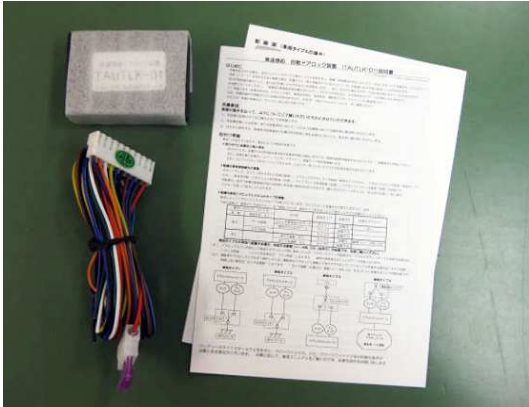
# 装着前動作確認手順書 車速感応自動ドアロック装置【TAUTLK-01】

この度は、パーソナルCARパーツ 車速感応自動ドアロック装置 をご購入いただきまして誠にありがとうございます。弊社の商品は出荷前に全品動作チェックを行っておりますが、万が一輸送時などでの故障・破損がないかを確認するためにお車へ装着されます前に、本手順書で装置の確認を行なっていただくことで装置の初期不良などを判別いたします。

**◎必ず、取付前に本書をご確認ください。内容をご理解ご了承いただき、装置確認をお願いいたします。**

※本手順書による確認を行わずに、装着されましての装置故障はお客様故障となりますのでご注意ください。

## 確認手順 ① 内容物の確認



ご購入いただきました商品付属は下記の通りです。

- ・装置本体(黒いケース シール有) 1台
- ・装置用コネクタケーブル 1束
- ・商品専用説明書 2枚

不足が無いかご確認ください。

※商品や説明書の外観や形状は、予告も無く変更される可能性がありますので、ご注意ください。

**※不足・不備、商品が異なる場合には、ご使用前に弊社までお問い合わせください。**

## 確認手順 ② 装置本体と装置用配線の接続



装置本体と装置用配線の向きを合わせて接続します。本体は弊社ロゴマークを上、配線はツメの部分を上にして、はめ込みます。※若干きつい場合がございますが、少し強めにしっかり奥までではめ込んで下さい。

※この部分がゆるいと接触不良などの原因になります。

**※コネクタの形状や配線の色、本数など違う場合などございましたら弊社までお問い合わせください。**



## 確認手順 ③ 車速LEDの点灯確認

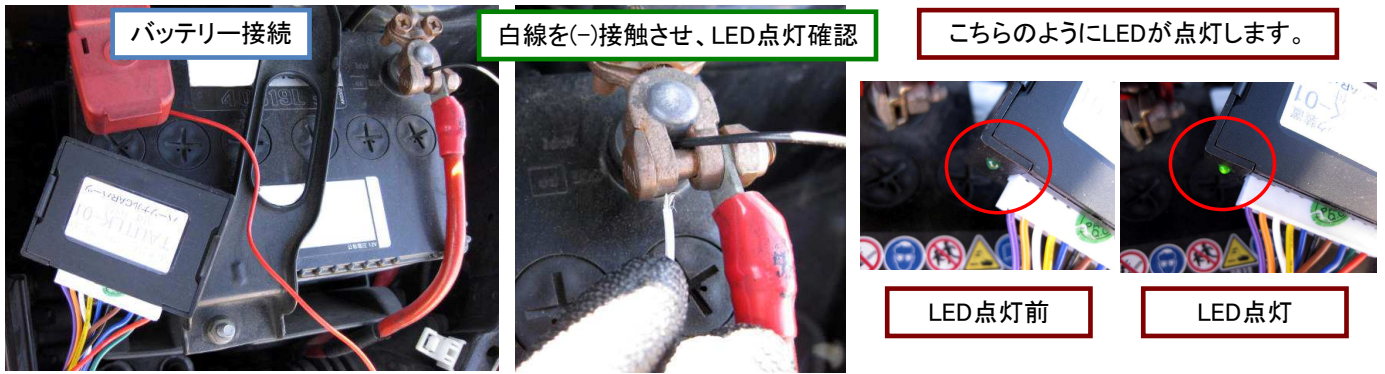


まずは、装置を取り付ける時に必要になるテスター(写真右)か電検ペン(写真左)をご用意ください。配線の接触不良などの通電確認や、車の信号を確認するのに必要になります。

次に、装置用コネクタケーブルの配線先をニッパーやワイヤーストリッパなどの工具で通電確認や接続できるように皮膜を剥きます。

※右の写真のように配線を剥いておきます。赤線と黒線は、バッテリーに繋ぎますのでやや長めに剥いておいてください。





装置本体と装置用配線を繋いだ状態で確認します。  
 まず、配線の赤をバッテリーの+プラス、黒を-マイナスに接続します。

次に、この状態で装置の白線(車速信号線)を-マイナスに接触させます。  
 このとき、装置の車速確認用のLEDが点灯します。

**※上記確認で、白線をアースに接触しても車速確認用LEDが点灯していないようでしたら、接触不良が無ければ、弊社へお問い合わせください。※確認用のLED色は予告も無く変更になる場合がございます。**

#### 確認手順 ④ 車速ロック動作信号確認



③の手順が終わりましたら、**一度装置配線をバッテリーから外しまして再度配線の赤、黒を繋ぎなおしてから確認します。**  
 ③状態で配線の橙線の通電状態がわかるよう、テスターの赤をバッテリープラスに接触させた状態で、テスターの黒を配線の橙線に接触させ、装置の白線をバッテリーのマイナスに付けたり離したりを交互に繰り返します。  
 装置の白線(車速信号線)をマイナスに付けたり離したりを素早く行うことで、擬似的に車速信号をつくります。

擬似車速信号が約15kmの信号検知になった時に、橙線がマイナスになり、テスターが一瞬通電します。  
 (電検ペンなら光ります)

※うまくいかない場合には、一度装置配線をバッテリーから外しまして再度配線の赤、黒を繋ぎなおしてからやり直してください。  
**車速ロック動作は最初の1回のみですので、一度装置電源を落とさないで再度確認できませんのでご注意ください。**

**※上記確認で、装置橙線が一瞬アースになっていないようでしたら、接触不良が無ければ、弊社へお問い合わせください。**

以上で、装着前確認手順は終わりです。  
 ここまで問題なければ、装置状態に問題ございませんので、お車に装着いただけます。  
**装着の際には、説明書の手順書を必ずご一読いただきまして、手順書に従って、配線ミスや逆接続のないように気を付けてお取り付けください。よろしくお願いたします。**

お疲れさまでした！